



## 予選レポート

### 2024/10/12 Rd-6 FUJI SPEEDWAY

天候：晴れ 気温：19℃ 出走台数：21台

チームメイト同士のクリーンバトルによるドラマチックな展開の末、牧野選手の今シーズン2勝目となったRd5モビリティリゾートもてぎから6週間のインターバルをおいて迎えたRd6富士スピードウェイ。シリーズも終盤戦に入り、シーズンチャンピオンシップ争いに留まるには絶対に落とせない2連戦となる。

予選開始のタイミングで気温19度、路面温度は26度。昨日行われたフリー走行時よりやや低めとあり、コンディションに合わせたセットアップで予選に臨む。

第1予選A組の牧野選手はチェックランの後、セッション残り7分を切ったところでコースイン。ウォームアップラップを2周回挟んでアタックへ。第2、第3セクターでベストタイムを記録し首位に。そのまま2回目のアタックに向い第1セクターでベストタイムとなるがタイム更新にはならず、それでも唯一の21秒台を記録し第1予選A組トップ通過で第2予選へ。

B組 太田選手も残り7分を切ったところでコースイン。ところが、アタックラップの1コーナーでオーバーシュートしてしまい、コースアウト。アタックをやり直すも、フロントタイヤにダメージを負い、それでもなんとか5番手で第2予選へ。

続く第2予選、両選手はエンジニアと相談し、セットアップに変更を施す。

好調な走りを見せる牧野選手だが、第3セクターでミスをしてしまい9位。

太田選手は第2、第3セクターでタイムを伸ばすがトップに僅か1000分の4秒届かず2位で予選を終えた。

#### 5：牧野任祐 選手 予選9位（第1予選A組1位、第2予選9位）

昨日のフリー走行から感触良く、いくつかのトライも出来たことで、自信を持って予選に臨みました。第1予選では各セクターでベストタイムを記録でき首位通過できましたが、第2予選では第3セクターでミスをしてしまい9番手。ポールを狙って攻めた結果ですが、午後の決勝ではしっかりとリカバーしなければいけませんね。

#### 6：太田格之進 選手 予選2位（第1予選B組5位 第2予選2位）

第1予選では失敗もありましたが何とか第2予選に進めることが出来ました。

第2予選ではドライビングをまとめることが出来、2つのセクターでベストタイムも記録し2位までリカバーできたのは良かったです。もちろんポールポジションを取りたかったですが、午後のレースをフロントロウからスタートできますから、集中してスタートを決め、レースを有利に進めたいですね。